

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和6年度)

調査表

施設名	宮崎県川南遊学の森
指定管理者	公益社団法人宮崎県緑化推進機構
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)
県所管部課	環境森林部環境森林課

1 施設利用状況

指 標	R6	R5	R4	増減理由等
主催事業参加者数	313	311	327	・R5と同水準である
自主研修等利用者数	72	70	101	
合計(単位:人)	385	381	428	
コメント	利用者数は、コロナ禍前の水準に回復してきている。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収 入	R6	R5	R4	支 出	R6	R5	R4
指定管理料	7,165	6,962	6,962	人件費	3,864	3,665	3,651
				報償費	385	364	299
				旅費等	71	121	117
				需用費	448	587	638
				役務費	525	515	534
				使用料及び賃借料	203	168	96
				保険料	84	84	85
				委託料	1,563	1,439	1,410
				諸経費(消費税等)	46	32	132
合 計(①)	7,165	6,962	6,962	合 計(②)	7,189	6,975	6,962
収支差額(①-②)	-24	-13	0				
コメント	事業計画書に基づき、適正に管理運営が行われている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和6年度に新たに取り組んだ内容

事 項	実 施 内 容
維持管理業務	清 掃 ・バイオトイレ、展望台、あずま屋、炭焼き体験施設、野鳥観察施設、管理車道、林間歩道、案内板、ベンチ
	保守・点検 ・日常点検業務及び専門的な保守点検並びに必要に応じ緊急点検
	警 備 ・業務中巡回(夜間なし)
	修 繕 ・安全又は管理運営上必要な施設(年1回) ・県が必要と認める施設等(随時)
	備品等管理 ・整備台帳、管理台帳 ・経理帳簿
	安全対策 ・安全管理点検、救急用品整備(イベント時)
	そ の 他 ・下草刈り(活動フィールド年1回、植栽地2回)
企画運営業務	サービス提供体制整備 ・施設及び自然体験講座開催の新聞等による広報活動やパンフレット作成・配布、動画によるPR、参加者満足度調査、ボランティアフィールドとしての活用
	イベント等ソフト面充実 ・自然体験講座開催(年12回・313人)、使用料等は徴収していない。
	施設設備等ハード面充実 ・管理車道、林間歩道、バイオトイレ施設、炭焼き窯及び施設、展望台施設、あずま屋、野鳥観察施設
	そ の 他 ー
管理運営体制	情報公開及び個人情報保護規則整備
コメント	協定書等に基づき、法令遵守の上、適正な管理が図られている。利用者満足度調査による評価も高い。学校等へのチラシ配布に加え、Youtube動画やイベント等時の周知など、来場者を増やすための広報活動に努めている。

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	施設利用者へのアンケート
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
講義時間や説明用パネル配置に関する要望	効果的な講義方法となるよう常に改善を図った。
清掃や管理方法(整備すべき・自然のままが良い)に関する要望	森林環境を維持しつつ、草刈りや安全確保対策を行った。
施設整備(キャンプ場や遊具の設置)に関する要望	県に要望内容を伝えた。

5 総合評価

評価コメント	施設内の運営管理は協定書に基づき適正に行われており、主催事業の利用者からの評価も高い。主催事業に初めて参加した人の参加のきっかけには、友人・知人からの紹介のほか、新聞広告や学校に配布したチラシによるものもあげられ、広報活動の成果が出ているといえる。
今後の課題と対応	自主研修等の利用者増を目的とした効果的な普及PR方法や、環境の整備(草刈エリアや頻度)について検討する必要がある。